

連載企画 下宿生インタビュー

このコーナーは、地元を離れ奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話を紹介してもらおうというものです。今回は、2回生の石塚佳祐さんに答えていただきました。

静岡県駿東郡長泉町

石塚佳祐
理科教育専修
2回生

しづ
おか
けん
す
ん
と
う
ぐ
ん

な
が
い
づ
み
ち
ょ
う

【方言】

- 【いくんち】 何日
- 【えらい】 すごい
- 【おこうこ】 お新香
- 【かじる】 ひっかく
- 【こば】 端、角
- 【かたらす】 仲間に入れる



インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと
(地元にはないもの・こと)
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産



1

- ①自然豊かで、落ち着いた感情にさせられます。
- ②冬の寒さです。地元の冬も寒かったですが、それでも奈良の冬は寒く感じられました。大学内にまで鹿がいることにも驚きました。
- ③長泉町は、人口4万人程度の小さな町で、静岡県の東部に位置しています。北西部の黄瀬川の河川敷ではキャンプ、川遊びなどができる。また、世界遺産に登録された富士山も間近に見ることができるなど、自然豊かな町です。
- ④農業や工業といった産業が盛んですが、そんな中で自然が保護されています。川の水は澄んでいて、水道水もおいしく、北西部は緑が生い茂っています。そんな自然豊かな長泉が自慢です。毎年8月初旬の「わくわく祭り」では、子供から大人までの町民によるパレードがあり、毎年多くの観光客も訪れます。
- ⑤特産物のクレマチスが楽しめる「クレマチスの丘」は、クレマチス自体を楽しむだけではなく、彫刻美術館や、四季の変化が素晴らしい駿河平を望むレストランなど心休まる時間を過ごせます。背後に靈峰富士を望む鮎壺の滝や、地元の人から水神様(すいじんさま)と呼ばれる、水の神様を祀った愛鷹山水神社では自然の涼を感じられます。
- ⑥柿やメロンなどの果物や農産物、あしたか牛など多くの特産物があります。その中でも四つ溝柿という柿は、静岡県東部や神奈川県、山梨県の一部でしか栽培されておらず、その名の通り四つの溝のあるハート形にとがった渋柿です。渋抜きをしたものは甘柿とは違ったおいしさで、干し柿にするのがおすすめです。